

『子供たちに育てたい能力の育成指標』



他者との関係の中で自分を高める竜禅寺小の子

～「今と未来をつなぐ」「こととどこか（わたしとだれか）をつなぐ」～



仲間をつくろう（人間関係形成・社会形成能力）

	仲1 他者の個性を理解する力	仲2 コミュニケーションスキル	仲3 リーダーシップ	仲4 協調性・協力性
高学年	友達の良いところを見付けるとともに、その良さを自分にも生かそうとする。	目的を持ち、その達成のために他者とコミュニケーションをとる。	リーダーとして必要な相手と連絡を取ったり、話し合う内容の調整をしたりして、集団をまとめ、動かす。	友達の考えや思いを理解し、受け止めた上で、自分の考えも伝えながらより良い方向へ協力する。
中学年	友達の良いところを見付け、その良さが分かる。	自分の思いを伝えたり、相手の思いを聞いたりする。	友達の意見を聞き、自分の意見を加えながら集団をまとめる。	友達の考えが分かり、より良い方向へ協力する。
低学年	友達の良いところを見付ける。	友達や先生などの話をよく聞く。	友達に自分の意見を伝える。	友達と力を合わせる。

自分を高めよう（自己理解・自己管理能力）

	自1 自己の役割の理解	自2 自己の動機付け	自3 忍耐力	自4 主体的行動
高学年	周りとの関係の中で、自分の役割が分かり、責任を果たそうとする。	自分の目標を見直したり、新たな目標を設定したりする。	自分の取組を修正したり工夫したりして粘り強く改善する。	自分がしなくてはいけないことや自分のしたいことに取り組む。
中学年	自分の役割が分かり、責任を果たそうとする。	自分の目標を決める。	自分の目標に向かって最後まで努力する。	自分の目標に向かって進んで取り組む。
低学年	自分のすべきことが分かる。	好きなことやしたいことを見付ける。	自分が決めたことをやり遂げる。	好きなことやしたいことに、自分から取り組む。

問題を解決しよう（課題対応能力）

	問1 情報の理解・選択・処理	問2 課題発見	問3 計画立案	問4 実行力
高学年	目的に応じて情報を収集し、その内容を選択・整理・判断して活用する。	より良い社会や生活、学びにするための課題を見付ける。	より良い社会や生活、学びにするための課題を解決するために活動計画を立てる。	活動計画に基づき、必要に応じて修正をしながら、実行する。
中学年	読んだり聞いたりしたことから必要なものを選び、学びに生かす。	より良い生活や学びにするために必要なことを見付ける。	より良い生活や学びにするために、どうすればよいか分かる。	より良い生活や学びにするために、考えたことを実行する。
低学年	読んだり聞いたりしたことをもとにして考える。	学校生活でできるようになりたいことを見付ける。	目当てをできるようにする方法を考える。	考えた方法で取り組む。

夢に近づこう（キャリアプランニング能力）

	夢1 学ぶこと・働くことの目的・意義の理解	夢2 生き方の多様性の理解	夢3 将来設計1	夢4 将来設計2
高学年	学ぶことや働くことの目的や意義が分かっている。	いろいろな自分らしさや取組方法があることを理解し、肯定的に認める。	社会や身の回り、自分とのつながりを意識して、将来やってみたいことの見通しを持つ。	見通しを持ち、将来やりたいことを実現するために、すべきことを積み重ねていく。
中学年	学ぶことや働くことの喜びを感じている。	いろいろな考え方を受け止めて、理解する。	学んだことと自分とのつながりに気づき、なりたい自分を見付ける。	なりたい自分に向かって、すべきことを行う。
低学年	学校でするいろいろなことを楽しむ。	いろいろな考え方があることを知る。	なりたい自分を思い描く。	